




監査報告書

令和6年5月15日

一般社団法人日本知的障がい者卓球連盟

代表理事 武居 和子 殿

監事 石 渡 篤 美 
監事 市 川 政 男 
監事 小 野 井 拓 耕 

私ども監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の事業報告、決算書類、これらの附属明細書、その他理事の職務執行の監査について次の通り報告します。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類などを閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の閲覧をし、決算書類（貸借対照表及び損益計算書）及びその附属明細書を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告並びに決算報告書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算書類及びその附属明細書の監査結果

決算報告書及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

3. 追記情報 なし

以上